

ひめ塾～下水道場～

職員のごほとんどは5年以下で専門的な知識・豊富な経験・技術の伝承等が十分に培われていない状況である。

【ご指南4ヶ条】

- ・人材育成、技術の伝承
- ・ベクトルを合わせ全力で取り組む
- ・下水道の課題を共有
- ・円滑な業務体制の構築、資質の向上

姫路だいすき!



姫路市キャラクター
「しろまるひめ」

グループディスカッション・プレゼンテーション

課題に対するグループワークによる
コミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上



げすい
第11回「G-1 グランプリ」



実施状況

平成30年 3月31日現在
開催回数 21回
参加数 述べ 639名

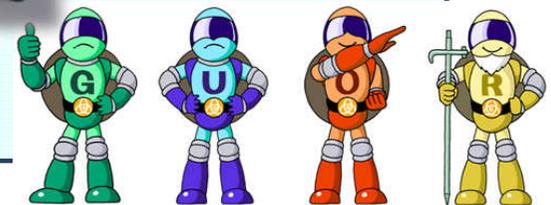
経験豊富な職員による講義

経験年数の浅い職員に対する知識のバトンパス



第7回「管更生」デモンストレーション

じょうか
”城下”の下水は
我々がキレイに
じょうか
浄化する。



姫路市下水道普及促進キャラクター
「ホール☆マン」

◆下水道事業職員研修会概要◆

第9回 ひめ塾～下水道場～

【目的】

下水道事業においては、安全で快適な下水道サービスを持続的・安定的に提供するための施設老朽化対策や、都市型浸水雨水排水対策が急務となっています。

また、下水道関連法律改正、新下水道ビジョン策定、新技術開発など、下水道を取り巻く環境変化への対応も求められています。

このような状況の中、経験豊富な技術者の退職や職員削減、職員経験不足などが重なり、次代の下水道事業を担う職員育成が重要な課題となっています。

本研修においては、下水道事業に係る昨今の制度や技術について理解を深め、知識の習得を図ることを目的とします。

【日時】

平成 28 年 10 月 13 日(木) 午後3時～午後5時 (受付:午後2時 30 分～)

【場所】

姫路市役所 北別館 3階 講義室

所在地:姫路市安田四丁目 1 番地

【内容】

〔演題〕

下水道事業を取り巻く最近の動向

～活力ある地域と魅力的な

仕事の実現に向けて～

〔講師〕

地方共同法人 日本下水道事業団

理事 増田 隆司 氏

【参加者】

姫路市、加古川市、たつの市、赤穂市

高砂市、宍粟市 約50名



研修会開催にあたって ～講師からのメッセージ～



下水道事業が整備から管理運営(経営)の時代へと移行する中、事業主体である地方公共団体におかれては経営資源である「人・モノ・カネ」の制約が厳しさを増しています。

このような状況において、国交省では平成 26 年 7 月に「新下水道ビジョン」を公表し、平成 27 年 5 月には下水道法等(水防法、下水道法及び日本下水道事業団法)を改正するなど、下水道事業の持続と進化に向けた取り組みが進められています。また、総務省においても、平成 28 年 1 月に「経営戦略」の策定推進に関する要請(技術的助言)が出されるなど、下水道事業は、従来の「整備＝インフラ」の視点に「経営＝公営企業」の視点を加え、如何に二つを両立していくかが問われる時代となっています。

私は、国交省で「新下水道ビジョン」の策定及び下水道法等の改正に携わり、現在は地方共同法人日本下水道事業団で事業主体である地方公共団体を補完する立場で仕事をさせていただいています。これらの経験をもとに、皆様と忌憚のない意見交換を行うことで、少しでも事業主体である地方公共団体の課題解決に役立てればと考えています。